

事業実施主体名:萩市ふるさとツーリズム推進協議会

令和5年2月10日作成

都道府県名 市町村名	事業採択 年度	取組概要(※)	取組概要(※)
山口県 萩市	R2年度	農泊地域高度化促進事業 インバウンド客のより質の高い受入環境整備を行い、ストレスフリーで高付加価値の受入環境を実現。	

※ 事業名や主たる取組名を記載すること。

1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

新型コロナウイルスの影響によりインバウンド来日が不可能となり、実績値が0となった。インバウンドの受入れが出来なかった期間での農泊パンフレットの作成、インフォメーション資料の作成などアフターコロナを見据えた取組は評価できる。アフターコロナを踏まえより一層の受け入れ態勢の整備を進められたい。

2. 低調と評価された要因

新型コロナウイルスの影響でインバウンド客の来客が無くなり、「訪日外国人売上高」「延べ宿泊者数」とも目標値を大きく下回る実績となった。

3. 目標達成に向けた方策

アフターコロナを見据え
①インバウンド客の受け入れ態勢の整備
②PR素材の作成

4. 改善状況

インバウンド向けのパンフレットを専門デザイナーに依頼し外国人好みのデザインと、和をイメージしやすい用紙で作成しPR活動を強化した。また、新たな海外エージェントと契約しインバウンド再開後の受け入れ態勢を整備され目標達成できる見込みである。

事業実施主体名: 白石島農泊推進協議会・MBGU合同会社

令和5年2月2日作成

都道府県名 笠岡市	事業採択 年度	取組概要(※)	取組概要(※)
岡山県	H31年度	農泊推進事業 インバウンド対応のパンフレットの作成、長期滞在プランのPR及び 体験プログラムの拡充による交流人口(インバウンド含む)及び宿泊 者数の増加を図った。	施設整備事業 古民家改修による飲食店を新設し、食事提供環境の充実を図る。

※ 事業名や主たる取組名を記載すること。

1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

新型コロナウイルスの影響により、「売上高」「延べ宿泊者数」のいずれも目標に大きく届かない結果となった。しかし、コロナ禍の中で「ミーティングフォーラム」の開催により、島内に農泊事業の周知や、今後の事業展開の情報発信はできており、継続して農泊事業を実施していくコンセンサスを得ることはできており評価できる。

2. 低調と評価された要因

新型コロナウイルスの影響でインバウンド客の来島が無くなり、「売上高」「延べ宿泊者数」とも目標値を大きく下回る実績となった。

3. 目標達成に向けた方策

アフターコロナを見据え
①食事メニューの開発と各種体験プログラムのブラッシュアップ
②島外への情報発信体制の確立
③宿泊施設の改修

4. 改善状況

インバウンドから国内に目を向けたメニュー開発を行うことで、来客者のターゲットの拡大を図った。また、笠岡市が宿泊施設の改修に着手しリニューアルした施設と農泊推進事業で培ったソフト事業のノウハウを活かし地域協議会を中心に取組強化されている。
インバウンド客の来日増加に合わせ、来島する観光客も増えつつあり、目標達成できる見込みである。